

令和元年8月9日

お取引先様各位

株式会社サン・プランニング・システムズ
代表取締役社長 白羽 毅

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和元年8月30日をもちまして、株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）がサン・プランニング・システムズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：白羽 毅、以下：SPS）の株式を取得し、SPS は協和エクシオグループの一員として新しいスタートを切ることとなりましたので、取り急ぎお知らせいたします。

協和エクシオグループは、協和エクシオをはじめ子会社 99 社、関連会社 16 社で構成され、エンジニアリングソリューション事業（通信キャリア、都市インフラ）及びシステムソリューション事業を主な事業としております。特に同グループでは、中期経営計画（2016～2020 年度）において「グループ総力を結集し、トータルソリューションで新たな成長ステージへ」という中期ビジョンのもと、さまざまな施策を展開しており、その基本方針の1つに、「ソリューションビジネスの加速とストックビジネスの拡大」を掲げています。また、現在、同グループに於けるシステムソリューション分野においては、「業務プロセスの自動化・効率化」を主軸に業務プロセス改善コンサルティングから、IT システムの構築・運用・保守までトータルサービスを提供しており、SPS とのソリューションを融合することで、幅広い領域でスピード感ある事業拡大と一層の優位性を高めていくことを志向されております。

SPS は、国内で市場競争力のあるBPM・RPAツールのライセンス販売・コンサルティング及び自社開発した健診機関向けシステムの販売・導入支援等を手掛けており、【誠実】【挑戦】【学習】を基本姿勢に、お客様のありべき姿を描き、それを実現するために、システムサービスを用いたベストソリューションを企画・提案し、幅広いお客様のビジネスに貢献しております。今後、SPS は、資本で結ばれた強固なアライアンスをもとに、同グループとの強みの相乗効果により、HW・NW からアプリケーションの領域において、さらなるソリューション提案機会の創出が可能となり、同グループの一員としてトータルソリューションの一翼を担ってまいります。

今後は、同グループの一員として、相互に協力する新たな体制を構築していくことで、今まで以上に
よりお取引先様皆様のご期待に応えることができるようにしたいと考えておりますので、お取引先様に
於かれましては、倍旧のご愛顧を賜れますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

なお、本件についてお問い合わせは、以下まで頂きますようよろしくお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

株式会社サン・プランニング・システムズ

経営管理センター

TEL 03-3523-1751